

新型コロナウイルス関連情報

マスクの着用について

3月13日(月)から、新型コロナウイルス感染症対策としてのマスクの着用は、個人の判断に委ねられることとなります。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮ください。

次のような場合は、注意しましょう。

▽医療機関・高齢者施設などを訪問する時や、混雑した電車やバスに乗車する時は、周囲に感染を広げないために、マスクを着用しましょう。

▽高齢者や基礎疾患を有する人、妊婦など重症化リスクの高い人が、感染拡大時に混雑した

場所に行く場合は、自分自身を感染から守るために、マスクの着用が効果的です。

相談する医療機関に迷った時や、不安・気になることなどがあれば、市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル(24時間対応 ☎050・3665・7980 ☎406・5075)にご連絡ください。

検査の結果、陽性となった人が、自宅療養中に万一体調が変化した場合は、市陽性者健康相談ダイヤル(24時間対応 ☎050・3629・0353)に連絡を。また、同ダイヤルでオンライン診療の案内も行っていきますので、適宜ご利用ください。

ワクチン接種について

地域のクリニックおよび集団接種会場で、オミクロン株対応ワクチンの接種を実施しています(接種は1人1回のみ)。また、1回目・2回目接種や、小児(5歳~11歳)接種、乳幼児(生後6カ月~4歳)接種も引き続き実施しています。

接種会場や使用するワクチンの種類、接種予約・空き状況などは、市ホームページ(「福岡市コロナワクチン」で検索)で確認するか、市新型コロナウイルスコールセンター(午前8時半~午後5時半 ☎260・8405 ☎260・8406)へ。

接種券を紛失した場合は、接種券・証明書発行事務センター(午前8時半~午後5時半 ☎753・9455)に連絡を。



笑顔の輪を広げるハッピーボックス

皆さんの「ちょっといい話」や「うれしかったこと」などを募集しています。

応援に行くぞ

(博多区 30代)
3月に東京で行われるWBC(ワールドベースボールクラシック)のチケットが取れました。大谷選手を一目見たくて頑張っていました。

私も負けない

(中央区 80代)
78歳で始めた水泳で、やっと

息継ぎができるようになったこと。プールには94歳のスイマーもいて、私の目標です。

ますますファンに

(中央区 40代)
小5の娘が好きな児童文学作家に手紙を出しました。返事が届き、遅れたおわびにと、新刊本が同封されていて、親子で声を上げて喜びました。

住所・氏名・年齢を記入の上、はがきか封書、またはメール(✉shiseidayorioubo@city.fukuoka.lg.jp)で広報課「ハッピーボックス」係(〒810-8620 住所不要)へ。写真やイラストなどもお待ちしております。※氏名は掲載しません。



生まれてきてくれてありがとう (早良区 30代)

中小企業等への燃料費および光熱費の支援を拡充します

市は、燃料費および光熱費高騰の影響を受けた市内の中小企業等(個人事業主を含む)を対象に、影響額の2分の1を助成します。決められた計算式に基づいて算出した影響額の合計が5万円以上の場合に対象となります(変更前は10万円以上)。

●対象期間が延長され、上限額が引き上げられます

助成の対象期間を3カ月延長し、昨年4月分から12月分までとします(変更前は9月分まで)。また、支給の上限額を20万円から60万円に引き上げます。

申請期間は3月1日(水)から5月31日(水)までです。昨年支給対象とならなかった事業者も、該当する場合があります。すでに申請し交付が決定している事業者も、追加申請できます。

燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援コールセンター

☎718-1481

(月~土曜日午前9時~午後5時 ※日・祝日を除く)

☎718-1480



オンライン申請はこちら

高齢者乗車券

令和4年度の手続きはお済みですか

市は高齢者の社会参加を促すため、交通費の一部を助成する「高齢者乗車券」を交付しています。助成は毎年10月から翌年9月までの間に1度で、毎年申請が必要です。

申請月によって交付額が変わります。下表参照。まだ申請していない人は早めに申請してください。

●対象

市に住民登録をしている満70歳以上で、市介護保険料所得段階区分1~7の人。

※期間中に70歳になる人は、70歳の誕生日の前日から申請できます。

●申請方法

市ホームページ(「福岡市 高齢者乗車券」で検索)または、下

申請時期と交付額

申請時期	1月~3月	4月~6月	7月~9月
介護保険料所得			
所得段階区分1~5の人	9,000円	6,000円	3,000円
所得段階区分6,7の人	6,000円	4,000円	2,000円



交通用福祉ICカード=写真=のチャージ期限は交付決定日の1年後の月末までです

●乗車券の種類と交付方法

次の中から1種類が選ばれます。記コードから申請することができません。郵送申請を希望する場合は、申請書を高齢者乗車券郵送受付センターに電話で請求するか、市ホームページからダウンロードしてください。



(申請後の変更はできません)。希望する乗車券の種類によって交付方法が異なります。

▽交通用福祉ICカード 初期めて申請をした人に簡易書留で送付します。令和2年度以降に発行されたICカードを持っていない人には、交付決定通知書を普通郵便で送付します。受領後、各区役所等のポイントチャージ専用機や地下鉄各駅の券売機などでポイントをチャージしてください。

▽タクシー助成券、今宿姪浜線乗合マイクロバス回数乗車券、市営渡船乗船引換券、早良区大字西地区乗合タクシー回数乗車券、曲淵線乗合タクシー回数乗車券 簡易書留で送付します。

■問い合わせ・申請先/高齢者乗車券郵送受付センター ☎120・502・6330 ☎20・880・219

3月1日～7日は春の火災予防週間

こんろから 離れないで



昨年、市内では266件の火災が発生しました。最も多かった出火原因は「こんろ」による火災の47件で、その約7割がこんろ使用中にその場を離れ、放置してしまっただけによるものです。衣服に着火したことによる死者も発生しています。

- 火災を防ぐために、
 - ▷ こんろの使用中は、その場を離れない▷ 周りに燃えやすい物を置かない▷ 小まめに掃除する▷ 袖口などが火に近づかないよう注意する—などを徹底してください。



また、調理油過熱防止装置(Siセンサー)付きのこんろを使用したり、家庭用消火器を備えたりするのも有効です。

●火災の早期発見のために



各家庭に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。半年に1回は点検し、機器本体は10年を目安に交換してください。

■問い合わせ先／消防局予防課 ☎725-6611 ☎791-2699



驚異と怪異——想像界の生きものたち 3月11日(土)から市博物館で開催

3月11日(土)～5月14日(日)に市博物館(早良区百道浜三丁目)で、巡回展「驚異と怪異——想像界の生きものたち」が開催されます。

奇妙で怪しい、不気味だけれどかわいい、世界の靈獣・幻獣・怪獣たちが勢ぞろいします。 所2階特別展示室 開館午前9時～午後5時半 ※入館は30分前まで 休月曜日 一般1600円(1400)円、中学生1200円(1000)円、小学生800円(600)円 ※かつこ内は前売り料金 西日本新聞イベントサービスクラウド 711・5491(平日午前9時半～午後5時半) ☎731・5210



撮影:大道雪代



メキシコの悪魔仮面 国立民族学博物館蔵(上) / 沙悟浄像と九千坊像 馬場瀬神社蔵

●記念講演会

「驚異と怪異への誘い—人はなぜモンスターを想像するか」をテーマに、国立民族学博物館の山中由里子教授が話します。申し込みは不要です。開演1時間前に、講堂前で入場整理券を配布します(先着順)。 期3月11日(土)午後1時半～3時(1時開場) 所1階講堂 定員240人 聴講無料 ※本展の観覧券(半券可)を提示してください。

●民博×市博クロストーク

展示室で、前述の登壇者・山中氏と市博物館の松村利規学芸課長による解説を聞きながら、作品を鑑賞します。 期4月22日(土)午後1時半～2時半 所2階特別展示室 観覧無料 ※開始10分前に本展観覧券(半券不可)を持って、特別展示室入り口にお集まりください。

3月20日は「市民防災の日」

防災について考える講演会

市は、平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震の記憶と経験を風化させないために、3月20日を「市民防災の日」と定め、毎年この時期に防災に関する講演会を開催しています。

講演会テーマ 「地域の防災を考える」

講師は、九州大学大学院アジア防災研究センターの三谷泰浩



岩盤工学や防災工学が専門の三谷教授

教授II写真IIです。

三谷教授は、平成29年7月の九州北部豪雨災害の原因究明や、復興に向けた住民会議の開催、行政への復旧対策のアドバイス等を行い、その活動が評価され、「令和3年防災功労者内閣総理大臣賞」を受賞しています。

講演では、地域での防災のあり方について考え、いざという時の行動計画「マイ・タイムライン」の作成等、私たちが備えるべきことについて話します。災害はいつ起こるか分かりません。自分や家族、地域の安全を守る

ために、一緒に考えましょう。

期3月19日(日)午後1時半～3時 所中央市民センター(中央区赤坂二丁目) 定員500人(先着)

無料申込みアクセスかメール ☎bousai01@city.fukuoka.jpに氏名、住所、電話番号を書いて、3月1日(水)から10日(金)までに問い合わせ先へ。市ホームページ(「福岡市 市民防災の日講演会」)から受け付けます。

※ホームページでも同時配信します。 ■問い合わせ先／地域防災課 ☎711・4156 ☎733・5861

教職から離れている皆さんへ ペーパーチャー向け説明会を開催

市は、教員免許状を保有しながら教職経験のない人や、しばらく教職から離れている人を対象に、4月8日(土)午前9時と午後2時から、市教育センター(早良区百道三丁目)で「ペーパーチャー」向け説明会を開催します。

昨年、教員免許更新制が廃止され、教員免許状が失効した人も講師として働けるようになりました(一部例外あり)。

法改正による免許状の取り扱い、学校現場の状況や職員体制、業務分担、任用後の支援体制、勤

希望者は、3月21日(火・祝)までに、ホームページ(「福岡市教育委員会」)で検索または下記QRコードは下記コードから申し込みを。 期限を過ぎても申し込み可能な場合がありますので、お問い合わせください。



スマホはこちらから

市は、教職員が働きやすい環境づくりに取り組んでいます。ぜひあなたの教員免許を生かしてください。

臨時教職員を随時募集

市は、市立の小・中・高等学校



および特別支援学校で臨時教職員(講師等)として勤務できる人を随時募集しています。 詳細は市ホームページでご確認ください。ペーパーチャー向け説明会会場でも受け付けます。

市は、教職員が働きやすい環境づくりに取り組んでいます。ぜひあなたの教員免許を生かしてください。

■問い合わせ先／教職員第1課 ☎711・4754 ☎733・5536

ゴミ出しルールを確認しましょう



ゴミ減量シンボルマーク「かーちゃん」

福岡市の家庭から出るごみは「燃えるごみ」「燃えないごみ」「空きびん・ペットボトル」「粗大ごみ」の4分別です。

「燃えるごみ」は週2回、「燃えないごみ」と「空きびん・ペットボトル」はそれぞれ月1回、いずれも夜間に収集を行っています。一度に出せるごみは、45リットルの指定袋で10袋までです。通行の妨げにならないように出してください。

ごみの出し方や、お住まいの地域のごみ出し日は、市ホームページ(「福岡市ごみと資源」で検索)または福岡市LINE公式アカウントで確認できます。

リサイクルにご協力を 資源物回収について

古紙、空き缶、ペットボトルなどの資源物は、公共施設の資源物回収ボックスのほか、各地域の集団回収や地域のリサイクルボックスで回収しています。



中央体育館の資源物回収ボックス

回収場所や回収品目は、市ホームページ(「福岡市 資源物早わかりマップ」で検索)で確認するか、下表の各区生活環境課にお尋ねください。

【問い合わせ先】各区生活環境課

区(出張所)	電話	ファクス
東	645-1061	632-8999
博多	419-1068	441-5603
中央	718-1091	718-1079
南	559-5374	561-5360
城南	833-4086	822-4095
早良	833-4340	841-6687
西	895-7050	882-2137
(西部)	806-9430	806-6811

●蛍光管・乾電池

家電量販店やホームセンター、資源物回収ボックスなどで回収しています。

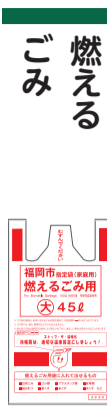
●小型電子機器

区役所や市民センターなどで回収しています。25cm×8.5cmの投入口に入る電子機器(ゲーム機やデジタルカメラなど)と付属品(ACアダプターなど)が対象です。

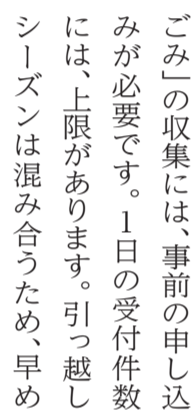


回収場所など詳しくは、市ホームページ(「福岡市 ごみと資源」で検索)に掲載しています。

▽台所ごみ▽プラスチック類
▽ゴム類▽皮革類(かばん、靴等)▽紙おむつ▽紙くず▽木く



▽空き瓶(飲料・酒類・調味料・化粧品等の瓶)▽ペットボトル(ペットボトル識別マークが付いた飲料・調味料等)



粗大ごみ 指定袋に入らない大きさや、持ち上げたときに袋が破れる重さのものは粗大ごみです。「粗大ごみ」の収集には、事前の申し込みが必要です。1日の受付件数には、上限があります。引越シーズンには混み合うため、早めに申し込んでください。

出すものによって金額が異なります。事前に粗大ごみ受付センター(☎731-1153月～土曜日午前9時～午後5時)で金額を確認し、申し込みを申し込み後、コンビニエンスストア(☎711-4823)へ。



LINEはこちらから

※ペットボトルが風に飛ばされて道路に散乱したり、瓶が割れたりするのを防ぐため、ペットボトルと瓶は、袋を分けずに一緒に出して



家庭ごみや資源物のルール等を分かりやすく掲載した「家庭ごみルールブック」を情報プラザ(市役所1階)や各区役所情報コーナー等で配布しています。

収集日以外に出したい場合

各処理施設に車で持ち込むか、市が許可した収集業者に依頼してください。

●施設に持ち込む(自己搬入)

自己搬入ごみ事前受付センター(☎433-8234 月～土曜日午前8時半～午後4時)に電話するか、市ホームページ(「福岡市 自己搬入ごみ」で検索)で申し込みの上、各処理施設へ。処理手数料は10*ごごとに140円です。

●収集業者に依頼

収集業者に依頼する場合は、市事業用環境協会(☎432-0123 ☎432-0124 平日午前9時～午後5時、第1・3・5土曜日午前9時～正午)にお問い合わせください。

自己搬入ごみを日曜日に受け入れます

西部工場・西部資源化センター(西区拾六町)で3月26日(日)と4月2日(日)に、試行的に自己搬入ごみを受け入れます。

【受け入れ時間】午前8時半～午後4時【予約方法】市ホームページ(「福岡市 自己搬入ごみ」で検索)または自己搬入ごみ事前受付センター(☎433-8234)に申し込みの上、施設へ持ち込みを(当日予約はホームページでのみ午後2時半まで受け付け)。

■問い合わせ先/施設部管理課 ☎711-4316 ☎733-5599

市で収集できないもの

市で収集することができないごみは、次の通り適切に処理しましょう。料金は依頼先にご確認ください。

●家電リサイクル法対象のもの(エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機)

購入した店舗か、買い替える店舗に引き取りを依頼してください。

該当する店舗がない場合は市内のヤマダデンキに依頼するか、右コードからリネットジャパンとSGムービングによる回収



収を利用してください。

●パソコン(本体・画面)

各メーカーに依頼するか、ホームページ(「リネットジャパン」で検索)で回収を依頼してください。

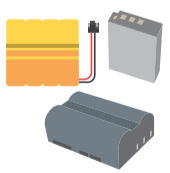
●ボタン電池

電器店などにある回収箱に持ち込んでください。

●小型充電式電池

公共施設の資源物回収ボックスや回収を行っている電器店などに持ち込んでください。

※ピアノ、タイヤ、農機具、消火器などは、購入した店舗か各メーカーに相談してください。



PM2.5、光化学オキシダント、 黄砂にご注意ください



春はPM2.5や光化学オキシダントの濃度が高くなる傾向にあり、黄砂の飛来も多くなります。呼吸器系疾患やアレルギー疾患がある人は、特にご注意ください。

●PM2.5

自動車や工場の排出ガス、火山灰などから発生する空気中の微小な粒子の総称をPM2.5といい、呼吸器系などへの影響が心配されます。濃度は年々減少していますが、大陸からの影響等で一時的に高濃度になることがあります。

●光化学オキシダント

光化学オキシダントは、自動車や工場の排出ガス等に含まれる化学物質が紫外線と反応して発生し、高濃度になると目や喉などに異常を感じるがあります。注意報発令時には、屋内で過ごすなど注意が必要です。

●黄砂

黄砂は大陸の砂漠などの砂が日本に飛来するものです。PM2.5が高濃度になる要因の一つでもあります。



市ホームページ(「福岡市 PM2.5 黄砂」で検索)や防災メール、福岡市LINE公式アカウントで、予測情報や注意報などをお知らせしています。



友だち追加後
受信情報へ

■問い合わせ先/環境保全課 ☎733-5386 ☎733-5592



操作上の補足説明を表示するなど、スマホでの見やすさを改善

福岡市公共施設案内・予約システムが リニューアルします

リニューアルします

インターネットで施設予約等の手続きができる「福岡市公共施設案内・予約システム」(通称「コミネット」)がリニューアルされ、さらに使いやすくなります。

4月から体育館の予約を行う時は新システムで

システムのリニューアルに伴い、市民体育館、もちち体育館、7区体育館の7月利用分(4月1日受け付け開始)以降の予約は新システムをご利用ください。

予約手順の変更はありません。※6月利用分までは現行のシステムで予約を。

夏以降に新システムに移行

野球場、テニスコート、文化施設等その他の施設は、夏以降、準備が整い次第、順次新システムに移行します。

新システムの概要

新しいシステムは、スマートフォンでも見やすい画面、クレジットカード決済の導入、施設からのお知らせなどをメールで送付するなど、利便性が向上しました。II写真。

3月17日(金)までに現行のシステムで登録済みの人は、利用者ID、パスワードをリニューアル後もそのまま利用できます。セキュリティ強化のため、初ログイン時にパスワードの再設定をお願いします。

■問い合わせ先/▽予約システムについて I I C T 推進課 ☎711-4057 ☎733-5594 ▽体育館について I I S ポーツ施設課 ☎711-4099 ☎733-5595

3月発行・10年満期

福岡市債を発行します

- 募集期間/3月8日(水)~22日(水)
- 利率(固定金利)/3月8日(水)午前8時半に決定後、市ホームページおよび総務資金課でお知らせします。
- 発行総額/100億円
- 購入単位/1万円(購入限度額なし)
- 集まった資金は下水道の整備などに活用します。
- ◆途中で売却する場合は、金利上昇による債券価格の下落等によって投資元本を割り込むことがあります。
- ◆購入手続き等の詳細は、下記の取扱(予定)金融機関にお問い合わせください。

※来年度の福岡市債の発行計画は4月15日号の市政だよりでお知らせします。市ホームページ(「福岡市債」で検索)にも発行計画など詳細を掲載しています。

※申込先の金融機関で既に市債が完売し、募集を行っていない場合、募集中の金融機関があれば総務資金課でご案内します。

取扱(予定)金融機関	電話
福岡銀行	723-2420
みずほ銀行	711-1233
西日本シティ銀行	476-2505
福岡中央銀行	751-4435
福岡信用金庫	751-4739
SMBC日興証券	711-2338
みずほ証券	741-1961
大和証券	713-4007
三菱UFJモルガン・スタンレー証券	482-5600
野村証券	771-3111
FFG証券	0120-066-257

■問い合わせ先/総務資金課 ☎711-4592 ☎733-5586

人権 スケッチ

第49回

女性の活躍と男女共同参画の推進/地域の活性化と成長へ

世界情勢の課題改善に取り組み「世界経済フォーラム」は、世界各国の男女格差を測る「ジェンダー・ギャップ指数」を発表しています。2022年の日本の順位は146カ国中116位、先進7カ国では最下位でした。

この結果には、日本が政治や経済分野で女性の参画が低水準であることが影響しています。「男は仕事、女は家庭」女性だから、男性だから」といった性別による決めつけや役割分担意識は、人生の選択肢を狭めたり、家庭や職場等での役割に影響したりします。経済格差や差別にもつながりかねません。福岡市は、人口に占める女性の割合が高い都市です。誰もが個性と能力を十分に発揮し、生き生きと活躍することは、地域経済の活性化や都市の成長につながります。

また、仕事と生活を調和させ、どちらも充実させる「ワーク・ライフ・バランス」の推進によって、個々人の幸せな生き方だけでなく、組織や企業にとっても、生産性向上や人材確保など、プラスの効果が期待できます。多様な人材を生かすためには、誰もが平等に機会を与えられることが大切です。男女が性別によって担ってきた役割を見直し、仕事と育児・介護等を両立させ、多様な柔軟な働き方が選択できる環境の整備や意識の改革をしていきたいと思います。



市人権啓発センター・マスコットキャラクター「ココロ」

■問い合わせ先/市人権啓発センター ☎717-1237 ☎724-5162



福岡のサッカーチームを応援しよう!

3月前半のアビスパ福岡のホームゲームは、4日(土)午後3時 柏レイソル戦です。所 ベスト電器スタジアム(博多区東平尾公園二丁目)